

平成 25 年 3 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社メディビックグループ  
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘  
(コード番号 2369:東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員管理本部長 門井 豊  
(Tel: 03-3222-0132)

## 株主提案に対する当社取締役会の意見及び役員の変動に関するお知らせ

当社は、平成25年1月23日付株式会社CFキャピタル（以下「CFキャピタル」という。）から当社第13回定時株主総会にかかる株主提案書（以下「本提案」という。）を受領いたしました。その後、平成25年2月18日付当社質問状に対する回答書並びに平成25年2月27日付当社追加質問状に対する回答書（以下併せて「回答書」という。）を受領し、その内容を慎重に検討いたしました。

その結果、改めまして本提案に対して反対すること、及び平成25年3月28日開催予定の当社第13回定時株主総会において会社提案として「取締役8名選任の件」及び「監査役3名選任の件」を付議することについて、以下のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

### 1. 本提案に対する当社取締役会の意見

#### (1) 取締役 4 名選任の件について

本議案に対して反対いたします。

当社取締役会は、本提案及び回答書から、CFキャピタルの本提案における趣旨について概ね以下のとおり理解しております。

CFキャピタルは、これまでの当社経営体制について、当社代表取締役社長である橋本康弘ひとりの能力に過度に依存し、組織的な経営が出来ていないため、当社が有する経営資源を有効活用できない結果、上場来 10 年を迎えてもなお、赤字経営から脱却することができず、黒字化のめども立てられない状況にあるとし、かかる状況を打開するために、橋本個人に集中しているとする権限の分散を図るとともに、多様性のある新たな経営陣を迎い入れ、会社として組織だった経営を執り行うこと、及び新たな事業として再生医療分野における「細胞バンク事業」等に積極果敢に取り組むことを目的に、今般、「取締役 4 名の選任の件」を提案しているものであります。

当社は、従前は、機動的な経営判断を行うため、少人数の役員により構成された取締役会により経営してまいりましたが、平成 19 年 3 月より外部から招聘した複数の社外役員で構成される取締役会により、ガバナンスの強化及び精緻な事業計画の立案、実行による株主価値の最大化を図っていく方針のもと、準備をすすめてまいりました。事実、平成 24 年 3 月 29 日開催の第 12 回定時株主総会においては、このような観点から複数の社外取締役選任し、取締役会の強化を図る予定でありましたが、株主総会直前の筆頭株主の変動に伴い予定していた選任候補者から辞退の申し出があったことから、結果的に現任取締役による取締役会構成となったものであります。

本提案においては、橋本氏に権限が集中していることを問題視しておりますが、当社としては、橋本氏は代表取締役としての職権の下、適切に業務を執行しているのであり、その意味に

において一定の権限が集中することは当然のことであると考えている一方、前記ガバナンスの強化により、経営体制の強化を図っていく予定です。

また、当社取締役会は、本提案及び回答書の内容を慎重に検討した結果、幹細胞等の細胞治療は医薬品類似物製造と同程度の品質管理が必要とされるところ、株主提案にはこの部分の認識が含まれておらず、このような認識の下では、医療事故等が発生し、当社の社会的責任が問われかねない事態に発展する可能性があり、事業存続にかかるリスクを抱えるなど、新規事業への取り組みなど一部各論の部分では意見の一致が見られないことから、これらに全面的に賛同することはできないとの結論に至りました。

これらの前提のもと、当社代表取締役社長である橋本康弘を除く取締役候補者3名の選任の妥当性について検討をいたしました。本提案にある理由、及びそれぞれの候補者の企業経営に関する知識、経験、業界・事業特性における専門性などを総合的に判断して、必ずしも他に替え難い人材であるとの認識には至りませんでした。

当社取締役会は、本提案及び回答書の内容を慎重に検討した結果、今後さらなる経営体制強化を図り、株主価値向上に資する共通認識を有し、知識、経験、専門性などを鑑みて別途、会社提案として「取締役8名選任の件」を付議することといたしました。

なお、当社代表取締役社長の橋本康弘は、平成25年2月6日付「当社第13回定時株主総会における株主提案に対する当社取締役会の意見について」にてお知らせしたとおり、株主提案には同意しない旨及び仮に株主提案が可決となり取締役に選任された場合には就任する意思がないことを表明しておりましたが、今般の会社提案「取締役8名選任の件」の付議に伴い、会社提案の取締役候補者が個別に選任される場合に備え、株主提案が可決となり取締役に選任された場合又は会社提案が可決となり取締役に選任された場合のいずれの場合にも、会社提案取締役が取締役総数の過半数を占めなかった場合には、就任承諾を撤回する可能性があるとの見解を改めて示しております。

又、会社提案における各取締役候補者は、会社提案議案の就任依頼に対して、その就任を承諾したものであり、本総会において選任された会社提案取締役が取締役総数の過半数を占めなかった場合、就任承諾を撤回する可能性がある旨、表明しております。

株主の皆様には、何卒、会社提案にご賛同を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## (2) 監査役1名選任の件について

本議案に対して反対いたします。

昨今の会社経営における監査役機能強化の流れは、とりもなおさず、コーポレートガバナンス体制の中核的役割を担う点から法改正とともに、企業の大小を問わず一般的な社会の要請として定着しているところです。当社監査役におきましても、法の要請に従い、会計監査を含む業務監査を通じて、取締役の職務の執行全般が法令・定款に違反していないか、又は、著しく不当な事項がないかなどについての監査を行うこととしております。

監査役として、幅広い分野での経験を有していることは監査役選任の基準としては重要な要素の一つとしてあげられますが、やはり同時に職務の性質上、会計や法令に関する専門知識を有している、あるいは会社経営に精通していることなども総合的に判断する必要があります。

こうした観点から監査役候補者1名の選任の妥当性について検討をいたしました。本提案にある理由、及び候補者の経歴から、必ずしも他に替え難い人材であるとの認識には至りませんでした。

そこで当社取締役会は、本提案及び回答書による組織だった経営体制の構築に資するよう、

取締役の職務執行に対する監理監督機能の充実を図るべきと考え、監査役会の同意を得たうえで、別途、会社提案として「監査役3名選任の件」を付議することといたしました。

なお、今般の会社提案「取締役8名選任の件」の付議に伴い、会社提案の取締役候補者が個別に選任される場合に備え、会社提案による3名の各監査役候補者は、会社提案取締役が取締役総数の過半数を占めなかった場合には、就任承諾を撤回する可能性があるとの見解を示しております。

株主の皆様には、何卒、会社提案にご賛同を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## 2. 役員の異動について

### (1) 取締役の異動（会社提案「取締役8名選任の件」）

#### ①再任取締役候補者

橋本 康弘  
中江 裕樹  
古田 政晶

#### ②新任取締役候補者

大森 一志  
河原 孝二  
清水 盛治  
棗田 豊  
門井 豊

(注) 大森一志氏、河原孝二、清水盛治の3氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役候補者であります。

### (2) 監査役の異動（会社提案「監査役3名選任の件」）

#### ①再任監査役候補者

遠藤 宏

(注) 遠藤宏氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役候補者であります。

#### ②新任監査役候補者

山根 節  
花澤 健司

(注) 山根 節、花澤健司の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役候補者であります。

各取締役候補者及び各監査役候補者の略歴は以下別紙のとおりであります。

### (3) 異動予定日

平成25年3月28日

以 上

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況		所有する当 社株式の数
1	<p>はしもと やすひろ 橋 本 康 弘 (昭和31年3月1日生)</p>	<p>昭和58年7月 昭和61年7月 平成4年5月 平成5年4月 平成7年1月 平成7年4月 平成9年1月 平成11年1月 平成12年1月 平成12年2月 平成12年9月 平成14年4月 平成16年4月 平成17年4月 平成18年3月 平成18年7月 平成20年10月 平成22年7月 平成23年11月</p>	<p>ハーバード大学 医学部 研究員 ペンシルバニア大学 医学病理学部 助教授・准教授 日本シントックス株式会社(現:中外製薬株式会社) 免疫研究所 所長 東北大学 加齢医学研究所 客員講師 筑波大学 客員助教授 ロシュバイオサイエンス バイオテクノロジー部 部長 東京理科大学 客員教授 千葉大学 医学部 客員教授 日本グラクソ株式会社(現:グラクソ・スミスクライン株式会社) 筑波研究所 分子生物研究部 部長 同社 筑波研究所 遺伝子研究部 部長 北海道大学 先端科学技術共同研究センター 客員教授 株式会社メディビック(現:株式会社メディビックグループ) 設立 代表取締役社長(現任) 株式会社ジェネティックラボ 代表取締役社長 同社 非常勤取締役 株式会社メディビック・アライアンス(現:株式会社 Asia Private Equity Capital) 取締役 株式会社アドバンスト・メディカル・ゲートウェイ 取締役 Strand Life Sciences 取締役(現任) 株式会社メディビックファーマ 代表取締役社長(現任) 株式会社メディビック 代表取締役社長(現任) 株式会社 Asia Private Equity Capital 代表取締役社長(現任) 株式会社サイトクオリティー 取締役 同社 代表取締役社長(現任) 株式会社フォンツ・ホールディングス 社外監査役</p>	<p>2,232,500株</p>

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況		所有する当社株式の数
2	※お お も り か ず し 大 森 一 志 (昭和38年11月23日生)	平成6年4月 平成7年4月 平成9年4月 平成11年10月 平成20年6月 平成23年10月	検事任官 長崎地方検察庁検事 東京地方検察庁検事 弁護士登録 大森法律事務所設立(現任) 株式会社ゲオホールディングス 取締役 (現任)	一株
3	※か わ ら こ う じ 河 原 孝 二 (昭和20年5月22日生)	昭和44年4月 昭和63年1月 平成3年1月 平成5年6月 平成7年6月 平成11年4月 平成13年6月 平成15年6月 平成16年6月 平成17年6月 平成17年10月 平成19年4月 平成21年3月	日産自動車株式会社 日産欧州部品会社(オランダ) 経理部長 日産自動車株式会社 国内部品部課長 株式会社ツーカーホン関西 総務部副部長 同社 経理部長 同社 CS(カスタマサービス) 部長 同社 取締役営業副本部長 株式会社ツーカーセラー東京 取締役営業 本部長 同社 取締役管理本部長 同社 常勤監査役 KDDI株式会社 非常勤顧問 日本貨物急送株式会社 経理部長 日貨商運株式会社 監査役	一株
4	※し み ず せ い じ 清 水 盛 治 (昭和20年4月1日生)	昭和38年4月 昭和54年10月 昭和58年10月 平成2年8月 平成4年11月 平成8年7月 平成9年7月 平成10年7月 平成13年7月 平成17年5月 平成20年9月	神奈川プリンス自動車株式会社(現:日産 プリンス神奈川販売) 日産プリンス神奈川労働組合 組合長 自動車労連(現:日産労連) 日産プリンス 協議会常任委員 地区委員長・副議長 日産労連・全日産販売労働組合 副中央委 員長 日産プリンス神奈川販売株式会社 法人営 業部 次長 同社 法人営業部 部長 同社 理事 同社 取締役 同社 常務取締役(営業本部等担当) 日産自動車株式会社 神奈川プロジェクト 部長代理 日本貨物急送株式会社 営業本部 担当部 長	一株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況		所有する当 社株式の数
5	※ なつめだ ゆたか <b>棗 田 豊</b> (昭和22年3月24日生)	昭和51年4月 昭和57年4月 昭和59年7月 昭和61年7月 昭和63年8月 平成3年10月 平成4年9月 平成5年6月 平成5年12月 平成9年1月 平成10年1月 平成17年8月 平成18年4月 平成20年4月 平成21年4月 平成23年4月 平成24年4月	横浜市立大学 医学部生化学講座助手 米国インディアナ大学 医学部実験腫瘍学 留学 (客員助教授) 同学 助教授 同学 准教授 東京都臨床医学総合研究所 遺伝情報部 流動研究員 米国Syntex癌研究所 客員研究員 米国Syntex生化学細胞生物学研究所 上級 研究員 シェリング・プラウ 取締役副メディカル ディレクター 同社 取締役メディカルディレクター、研 究開発本部長兼学術情報本部長 メルク 副社長 万有製薬株式会社 (出向) 臨床医薬研究所 副所長、メディカル情報サービス室長 万有製薬株式会社 エグゼクティブメディ カルディレクター、メディカル情報室長 同社 エグゼクティブメディカルディレク ター、メディカルアフケアズ室長 横浜市立大学大学院 医学研究科臨床試験 学教授 兼 附属病院 臨床試験支援管理 室長 先端医科学研究センター プロジェクトリ ーダー兼任 横浜市立大学 医学群社会医科学系列長兼 任 横浜市立大学大学院 医学研究科分子薬理 神経生物学客員教授 (現任) 特定非営利活動法人ライフイノベーション 総合支援機構 理事長 (現任)	一株
6	なかえ ひろき <b>中 江 裕 樹</b> (昭和36年8月18日生)	昭和61年4月 平成11年5月 平成15年12月 平成17年10月 平成18年1月 平成18年7月 平成19年3月 平成20年9月 平成21年8月 平成23年3月	株式会社東芝 株式会社日立製作所 株式会社カナレッジ 代表取締役CEO (出 向) 株式会社日立製作所 ライフサイエンス推 進事業部 主任技師 株式会社メディビック (現:株式会社メデ ィビックグループ) 事業推進本部長 株式会社メディビック 取締役副社長 株式会社メディビックグループ 常務取締 役 バイオビジネスソリューションズ株式会社 設立 代表取締役 (現任) 株式会社ジェネティックラボ 取締役 (現 任) 株式会社サイトクオリティー 取締役 (現 任) 当社 取締役 (現任)	400株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況		所有する当社株式の数
7	ふるたまさあき 古田政晶 (昭和44年4月6日生)	平成4年4月 平成7年1月 平成9年1月 平成15年4月 平成18年7月 平成23年3月	日本シンテックス株式会社(現:中外製薬株式会社) 日本ロシュ株式会社 日本グラクソ株式会社(現:グラクソ・スミスクライン株式会社) 株式会社メディビック(現:株式会社メディビックグループ) 株式会社メディビック 関西ラボ所長 同社 取締役関西ラボ所長兼メディカルテクノロジー事業部長(現任) 株式会社メディビックファーマ 取締役(現任) 当社 取締役(現任)	一株
8	*かどいゆたか 門井豊 (昭和38年11月26日生)	昭和61年4月 平成14年12月 平成20年9月 平成20年10月	株式会社マミーマート フィールズ株式会社 株式会社メディビックグループ 執行役員管理本部長(現任) 株式会社メディビック 取締役(現任) 株式会社メディビックファーマ 取締役(現任) 株式会社Asia private Equity Capital 取締役(現任) 株式会社サイトクオリティ 監査役(現任)	1,800株

(注) 1. ※は新任の取締役候補者であります。

2. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

3. 大森一志氏、河原孝二氏、清水盛治氏は社外取締役候補者であります。

4. 社外取締役候補者に関する事項は、以下のとおりであります。

(1) 選任理由について

大森一志氏は、検事、弁護士といった経験により法律に関する専門性の高さから、コンプライアンス面での監督、助言に期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

河原孝二氏は、大手自動車メーカー及びその販売会社等において、永らく管理、営業の要職を歴任され、実業レベルでの豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社事業の拡大と経営の監督に寄与していただくことに期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

清水盛治氏は、大手自動車メーカー及びその販売会社等において、永らく営業の要職を歴任されるとともに、労働組合組織の要職を務められるなど、多面的な角度から会社経営の監督に寄与いただくことに期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

(2) 責任限定契約について

当社は、当社定款の規定に基づき、会社法第427条第1項の規定により、同法第423条第1項の賠償責任を限定する責任限定契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任限度額は、500万円以上であらかじめ定めた金額又は法令が定める額のいずれか高い額としております。大森一志氏、河原孝二氏、清水盛治氏が選任された場合には、同様の責任限定契約を締結する予定であります。

監査役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位及び重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
1	えんどう ひろし 遠藤 宏 (昭和11年5月6日生)	昭和34年4月 日産自動車株式会社 昭和47年1月 同社 第三販売部 部長代理 昭和49年1月 同社 管理部 部長代理 昭和50年10月 日産サニー山形販売株式会社 出向 常務取締役(営業担当) 昭和56年1月 日産サニー神戸販売株式会社 出向 代表取締役 平成4年1月 株式会社ツーカーホン関西 常務取締役(営業担当) 平成6年6月 日産プリンス神奈川販売株式会社 常勤監査役 平成11年4月 株式会社アド・ダイセン 常務取締役 平成17年4月 USBコンサルティング設立(現任) 平成17年8月 日本貨物急送株式会社 代表取締役会長 平成18年3月 同社 代表取締役社長兼代表執行役員 平成21年3月 当社 監査役(現任) 平成23年1月 株式会社 Asia Private Equity Capital 監査役(現任)	一株
2	*やまね たかし 山根 節 (昭和24年1月17日生)	昭和49年11月 監査法人サンワ事務所(現:有限責任監査法人トーマツ) 昭和53年5月 公認会計士資格取得 昭和57年4月 日本経営計画株式会社 代表取締役 平成6年4月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(ビジネススクール) 助教授 平成10年9月 米国スタンフォード大学 客員研究員 平成13年4月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(ビジネススクール) 教授(現任) 平成23年6月 NECフィールディング株式会社 取締役(非常勤)(現任)	一株
3	*はなざわ けんじ 花澤 健司 (昭和50年8月14日生)	平成11年10月 朝日監査法人(現:あずさ監査法人) 平成21年4月 あらた監査法人 平成24年1月 花澤公認会計士税理士事務所開業(現任) 平成24年4月 ASA IFRSサービス株式会社 代表取締役(現任)	一株

- (注) 1. ※は新任の監査役候補者であります。  
2. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。  
3. 遠藤宏氏、山根節氏及び花澤健司氏は社外監査役候補者であります。  
なお、当社は遠藤宏氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。  
4. 社外監査役候補者に関する事項は、以下のとおりであります。  
(1) 選任理由について  
遠藤宏氏は、既に当社の社外監査役として当社の事業内容に精通しており、又、企業経営者としての豊富な経験、幅広い知見を有していることから、経営全般の監視と有効な助言を期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。  
山根節氏は、公認会計士として培われた専門的な知識・経験と大学院において経営管理を専門に教鞭を執られるなど、実業と学問の両面からの経営全般における監視と有効な助言を期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。  
花澤健司氏は、公認会計士として培われた専門的な知識・経験等を、当社の監査体制に活

かしていただくため、社外監査役として選任をお願いするものであります。

(2) 監査役就任年数について

遠藤宏氏の当社社外監査役就任期間は、本総会終結の時をもって4年となります。

(3) 責任限定契約について

当社と遠藤宏氏は、当社定款の規定に基づき、会社法第427条第1項の規定により、同法第423条第1項の賠償責任を限定する責任限定契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任限度額は、500万円以上であらかじめ定めた金額又は法令が定める額のいずれか高い額としております。同氏が選任された場合には、当該契約を継続することとし、山根節氏及び花澤健司氏が選任された場合には、同様の責任限定契約を締結する予定であります。